

銀行名	親和銀行
タイトル	「水産事業者向け個別相談会」の開催（産学連携の取組強化）
取組み内容	<p>長崎県の海面漁業・養殖業生産量は26万5千トン、生産額は921億円で、ともに全国2位（平成25年）となっており、水産業は加工・流通業や造船業などの幅広い関連産業を支える基幹産業である。</p> <p>一方、水産関連業者は、燃油や飼料高騰等による経営環境の悪化や後継者不足により漁業経営者数が減少し、さらには様々な課題を専門家に相談する場が少ないのが実情である。</p> <p>このような中、水産業の振興を図るため、連携協定を締結している長崎大学（水産学部）と当行が主催、長崎県、松浦市、平戸市が後援となり、松浦市において「基調講演」ならびに「個別相談会」を平成28年3月8日に開催した。</p> <p>個別相談会には19の業者が参加し、主催者である大学は、教授、准教授10名、大学院生5名、総勢15名、1回の相談に3名体制の人員を配置した。長崎県、松浦市、平戸市は補助金による支援を、親和銀行は来場者の募集案内を行った。</p> <p>基調講演は、長崎大学水産学部の教授2名により、「養殖魚の安全と安心」、「第三者の目線を活かす」と題して各20分程度行った。</p> <p>個別相談会は、参加者から事前に提出いただいた相談内容について、大学から専門的なアドバイスを受ける形で進めた。</p> <p>この産学連携の取組みは、今後も離島を含めた県内各地域で開催していくこととしている。</p>

銀行名	親和銀行
タイトル	取引先の海外進出支援
取組み内容	<p>防犯カメラ事業を主に、各種システム開発（在庫、ネットワーク、映像管理システム）を行う取引先が、防犯カメラ用マイクを台湾から輸入した事をきっかけに、海外（台湾、中国）での事業展開を検討。</p> <p>相談を受けた当行は、JETRO紹介、情報交換を実施。また、平成27年9月、11月には、当行が共催、主催する中国上海及び大連における商談会に参加。</p> <p>その後、台湾への駐在員事務所設置希望となったため、グループ行台北駐在員事務所を介し、現地情報提供、進出アドバイスを実施。</p> <p>台北駐在員事務所との協働により登記手続のフォローや現地人材派遣会社の紹介を継続し、平成28年6月当社は台北に駐在員事務所設立に至った。</p>

銀行名	親和銀行
タイトル	「みんなに優しい」銀行を目指して～ユニバーサルマナー検定3級講座の受講開始
取組み内容	<p>ふくおかフィナンシャルグループ（福岡銀行、熊本銀行、親和銀行）では、「みんなに優しい」銀行を目指して、ユニバーサルデザインの視点で、すべての人に使いやすい、心地よさ・快適さを感じていただけるような店舗づくりやサービスの提供に取り組んでいます。</p> <p>ユニバーサルデザインでは、「ハード」「ソフト」「ヒューマン」のそれぞれの面からサービス向上に向けた取組みを行っています。</p> <p>昨年度は、平成28年4月1日から施行される「障害者差別解消法」を踏まえ、「ヒューマン」面の取組みを強化しました。障がい者や高齢のお客様などに対し、行員・スタッフがお客さまに寄り添った応対力を高めていくため、27年7月から「ユニバーサルマナー検定3級」講座を導入しました。</p> <p>検定講座の内容は、障がい者や高齢者など、多様なサポートを必要とする方々に対して、様々な人々の目線で考え、行動することをマナーとして身につけることを目的としています。</p> <p>これまで障がい者が窓口に来店された際に、「何かをしてあげたい」と思っただけでも「何をどうすればよいかわからない」といった迷いで一歩が踏み出せなかった経験を持っていた行員も数多く、講座開講時は申込者が殺到しました。以降28年3月まで、計8回の開催を行い、約600名の受講者＝資格取得者が誕生しました。加えて、本年の新入行員約380名も研修期間中に同講座を受講完了しています。</p> <p>人数はグループ3行合計</p>